



平成26年度

第5回 みみらんどセミナー

「教科学習を進めるために」

☆ 実施日時 ☆ 平成26年9月24日（水）

☆ テーマ ☆ 「教科学習を進めるために」

☆ 講師 ☆ 福島分校 教諭 三瓶伸江
福島分校 教諭 佐藤比呂江



福島分校保護者、小学校教諭、地域の方々など10名の参加がありました。参加者から「国語も算数も日常生活での関わりが大切であることが分かりました」「毎日の積み重ねが大切ですね」と感想をいただきました。

<国語科の学習ポイント>

- ・日常生活での会話が大切です。単語のみでなく、主述の通った会話をしましょう。
(例)「何、食べたい？」 「ハンバーグ」・・・△ 「僕は、ハンバーグが食べたいよ。」・・・○
- ・書く機会を多く作ることが大切です。
絵日記は、書く力をつけるためには、よい方法です。書きたいという気持ちや書こうとする意欲を大切にしましょう。そのためには、お子さんが書いた絵や文を誉めてあげてください。
 - ① 絵日記に吹き出しをつけると、ことばが広がります。
 - ② 感情を表す言葉を増やしていきましょう。快表現だけでなく、不快表現も使っていきましょう。
 - ③ 副詞を使っていきましょう。「ゆっくり」「やっと」「かなり」「もうすぐ」「しばらく」など
- ・本をたくさん読みましょう。いろいろなジャンルの本を読みましょう。読み聞かせもよいです。

<算数科の学習ポイント>

- ・「記号」よりも「実体」としての数を就学前から遊んで体験させることが大切です。
- ・量感や数感覚を身に付け、算数に出てくる単位やことばをイメージできれば、正しく問題を解いたり、誤答に気づいたりできます。
- ・家庭でできること
 - ① お手伝いの中で、1対1対応をさせたり、一緒に一つの食べ物を切り分けたりしましょう。
 - ② 買い物では、概数を見積もって買い物ができるように練習しましょう。